

## 2 中学校

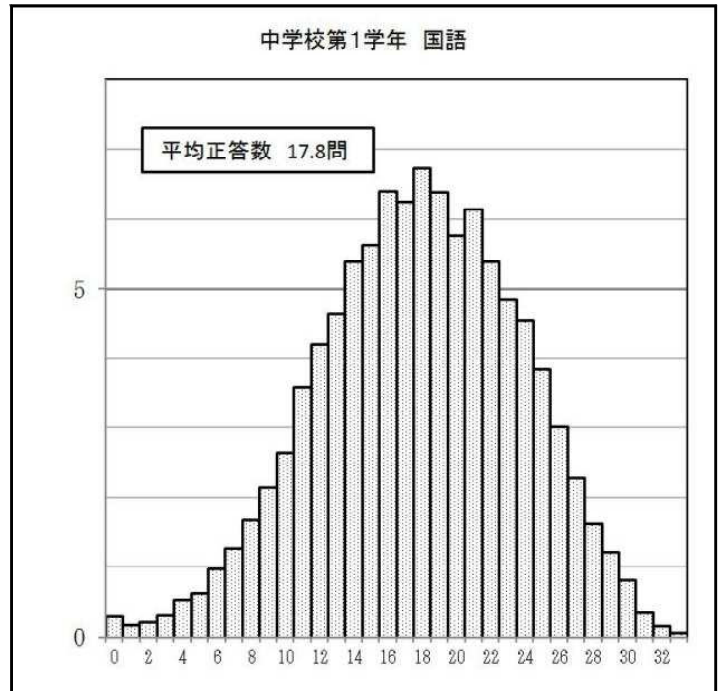
### (1) 国語

#### 【第1学年】

実施生徒数	11,511 人
設問数	33 問
平均正答率	54.1 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	28	58.5
	主として「活用」	5	29.1
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	4	46.8
	書くこと	4	32.7
	読むこと	9	45.2
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	16	66.2
評価の 観点	話す・聞く能力	4	46.8
	書く能力	4	32.7
	読む能力	9	45.2
	言語についての 知識・理解・技能	16	66.2
問題形式	選択式	11	63.7
	短答式	16	55.9
	記述式	6	31.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



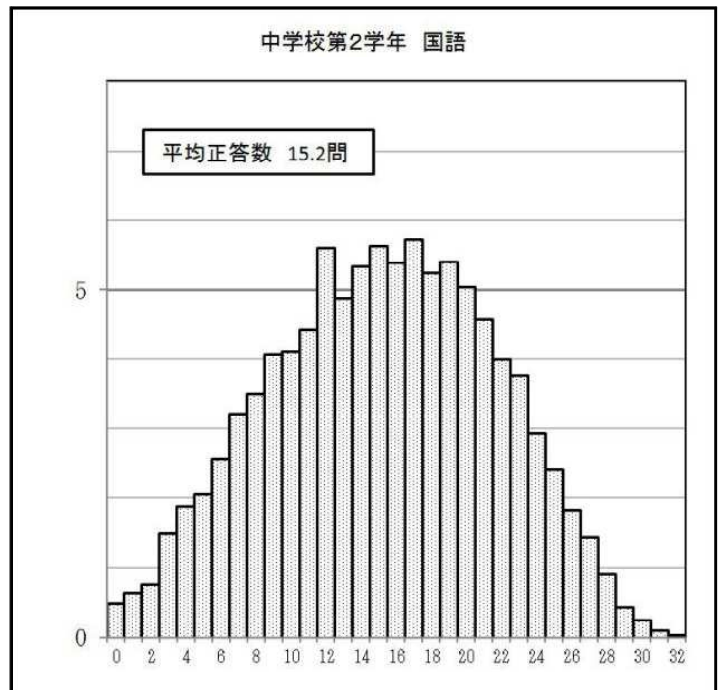
(全ての設問を実施した生徒について算出)

#### 【第2学年】

実施生徒数	11,670 人
設問数	32 問
平均正答率	47.6 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	26	50.3
	主として「活用」	6	36.1
学習指導 要領の 領域等	話すこと・聞くこと	1	5.9
	書くこと	2	38.0
	読むこと	11	42.7
	伝統的な言語事項と国語 の特質に関する事項	18	54.0
評価の 観点	話す・聞く能力	1	5.9
	書く能力	2	38.0
	読む能力	11	42.7
	言語についての 知識・理解・技能	18	54.0
問題形式	選択式	10	48.8
	短答式	16	53.6
	記述式	6	29.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 文脈に即して漢字を正しく読むことについては、相当数の生徒ができている。
  - ・「承知」（中1：87.3%）
  - ・「改まって」（中2：92.0%）
- 文の定義については、相当数の生徒が理解できている。
  - ・文章中の文の数（中1：81.7%，H25全国調査：県36.4%）
- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。
  - ・ことわざ「情けは人のためならず」（中1：39.1%）
  - ・慣用句「無病息災」（中2：35.6%）
  - ・表現技法「比喩」（中1：25.5%，中2：35.2%）
- 文章や資料全体から内容や特徴をとらえることに課題が見られる。
  - ・資料に示された内容（中1：46.6%）
  - ・筆者の書き方の特徴（中2：59.3%）
- 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。
  - ・自分の考えを具体的に書くこと（中1：40.1%，中2：18.4%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

国語【中学校】

- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。(比喻)

○ 「銀河帯のような」の中の「～のような」という表現技法を何と言うか、答えなさい。

【正答】比喩  
(直喩、たとえ)

中1 : 25. 5%

○ 「まるでお祭り騒ぎであった」の中の「まるで～」という表現技法を何と言うか、答えなさい。

【正答】比喩  
(直喩、たとえ)

中2 : 35. 2%

- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。(ことわざ)

○ 次の語の使い方のうち、正しい方を選び、記号で答えなさい。

- ア 情けは人のためならず。彼のために手伝わないでおこう。
- イ 情けは人のためならず。今、手助けをしておけば、きっといいことがあるよ。

【正答】イ

中1 : 39. 1%

- 文脈における語句の意味を正しくとらえることに課題が見られる。(慣用句)

○ 息災を使った四字熟語を、次の語群の中から適切な漢字二字を選んで、完成させなさい。

「 元・無・気・病・人・健 」

【正答】無病 (息災)

中2 : 35. 6%

- 読み取った情報を的確に表現することに課題が見られる。

○ Aさんたちの四人グループが、この文章の内容について、次のように話し合っていた。よく読んで、あとの問いに答えなさい。

【話し合い】

Bさん: こういうことって、実は他にもいろいろあるんじゃないかという気がしたよ。

Aさん: こういうことって?

Bさん: つまりね。僕たち人間は、自然について次々と新たな発見をしている。科学技術の進歩のおかげでね。でもね、人間が自然の何かについて発見したとき、実はその自然とは、人間の手によってすでに変えられた自然なのかもしれない、ということなんだ。ということは、正確にいうと、それは、もう本当の自然ではなくなってしまうのかもしれないってこと。

Cさん: 文章のどこからそういうことを思ったの?

Bさん: ここだよ。(○段落を指さす。)

三人 : (○段落を読む。)

Dさん: なるほどね。僕は、この文章の題名が「海ウナギの発見」ではなく、「海ウナギの謎」になっているのがずっと疑問だったんだけど、今わかったよ。確かに海ウナギは発見されたけど、こういう謎、つまり、まだはっきりしないところもある、という意味で、筆

者は「海ウナギの謎」にしたんだろうね。

AさんとCさんには、Dさんの言う「こういう謎」が、どういう内容なのか、まだよくわからないようである。Aさんたちにわかるように、「～か、それとも、～か。」という形で書きなさい。

中2 : 5. 9%

【正答例】略

- 山口さんたちの四人グループがこの文章の内容について話し合っていたとき、森さんが次のような感想を述べた。

森さん「江戸時代の楊枝は、今、私たちが知っている妻楊枝よりも全体的に大きいものだったのではないかと思います。」

同じグループの村田さんと山中さんには、森さんが、なぜこんな感想を述べたのかがよくわからないようである。森さんが、このような感想をもった理由を、関係する文章中の内容を、要約して書きなさい。

中1 : 10. 6%

【正答例】略

■ 記述式の問題（条件付き作文）に課題が見られる。

- **【話し合い】**の中の空らん  では、生徒が読んでみたい本に出会う機会を増やすため、図書委員会としての取り組みについて伊藤さんが提案している。あなたならどのような提案をするか、あとの**条件1**から**条件3**にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもよいこととする。

**条件1** **【話し合い】の場面にならって、敬体で書くこと。**  
**条件2** **図書委員会としての取り組みの内容を、具体的に提案すること。**  
**条件3** **七十字以上、百字以内で書くこと。**

中1 : 40. 1%

【正答例】略

- 資料を読んだ、村田さんは、異字同訓の漢字の使い分けの仕方を分かりやすく整理して、中学一年生に説明することにした。あなたならどのように使い分けるか。あとの**条件1**から**条件3**にしたがって書きなさい。なお、読み返して文章を直したいときは、二本線で消したり行間に書き加えたりしてもよいこととする。

**条件1** **使い分けたい異字同訓の漢字を二つ以上、例として挙げて書くこと。(資料に示されている漢字を参考にしてもよい。)**  
**条件2** **条件1で挙げた漢字の使い分けの仕方を、具体的に書くこと。**  
**条件3** **百二十字以上、百五十字以内で書くこと。**

中2 : 18. 4%

【正答例】略

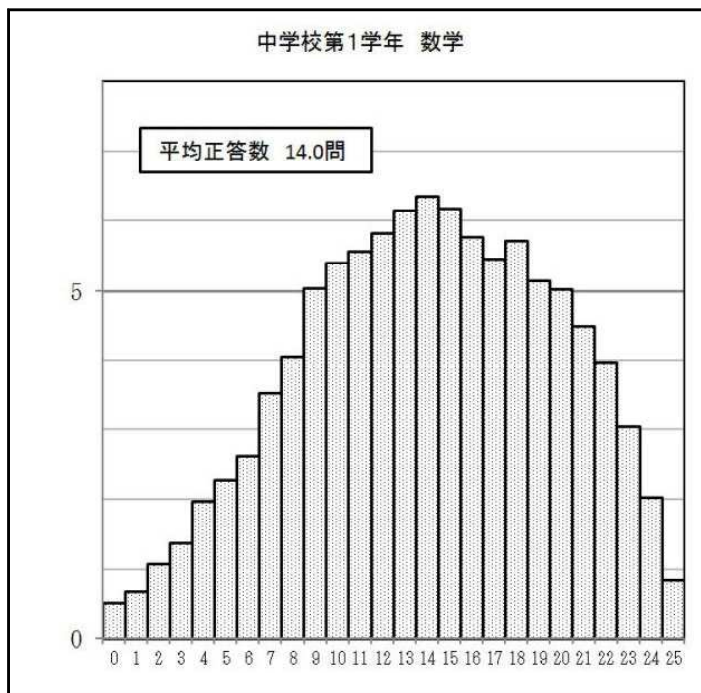
## (2) 数学

### 【第1学年】

実施生徒数	11,379 人
設問数	25 問
平均正答率	55.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	18	62.4
	主として「活用」	7	39.1
学習指導 要領の 領域等	数と式	13	56.7
	図形	5	61.7
	関数	6	48.5
	資料の活用	1	60.3
評価の 観点	数学的な見方や考え方	7	39.1
	数学的な技能	11	60.5
	数量や図形などについての 知識・理解	7	65.3
問題形式	選択式	6	60.4
	短答式	14	61.2
	記述式	5	35.7

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



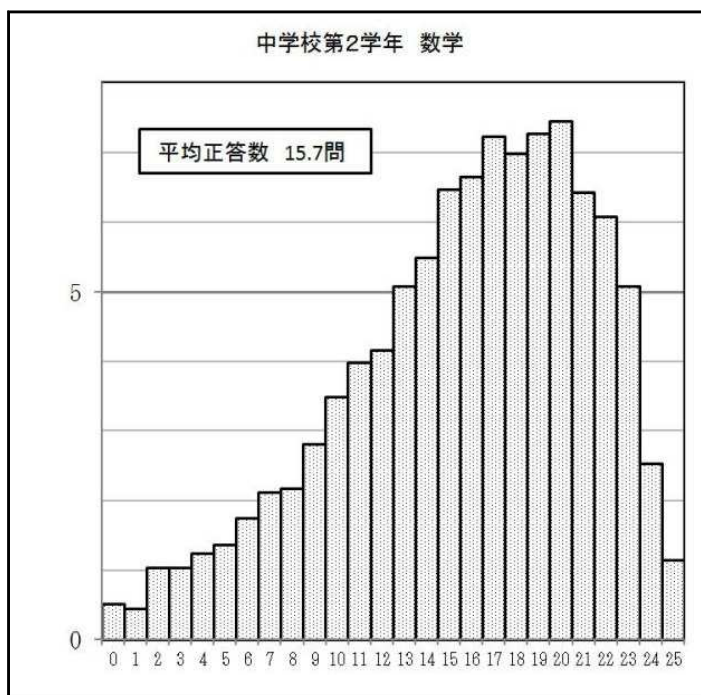
(全ての設問を実施した生徒について算出)

### 【第2学年】

実施生徒数	11,610 人
設問数	25 問
平均正答率	62.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	19	68.1
	主として「活用」	6	45.7
学習指導 要領の 領域等	数と式	11	71.4
	図形	5	59.0
	関数	7	56.8
	資料の活用	2	45.0
評価の 観点	数学的な見方や考え方	5	47.1
	数学的な技能	11	66.6
	数量や図形などについての 知識・理解	9	66.7
問題形式	選択式	10	66.2
	短答式	12	66.4
	記述式	3	36.4

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 基礎的・基本的な知識・技能の習得が図られている。
  - ・ 分数の計算（中1：89.3%，中2：88.9%，H22全国調査：県85.7%）
  - ・ 加減乗除を含む正の数と負の数の計算  
（中1：83.9%，中2：88.9%、H24確認問題中1：80.7%）
  - ・ 点対称な図形の作図（中1：82.9%，H20全国調査：県56.8%）
  - ・ 簡単な連立方程式を解くこと（中2：83.8%，H24全国調査：県81.7%）
  
- 小学校算数における課題の改善が図られつつあるが、十分であるとはいえない。
  - ・ 割合の大小を判断すること（中1：28.1%，H24全国調査小6：県20.0%）
  
- 2年生では、次の各内容について正答率が過去の調査と比較して低い傾向にある。
  - ・ 方程式を活用して問題を解決する手順を理解すること（中2：58.2%）  
（H24全国調査同趣旨の問題：県73.4%）
  - ・ 平行移動した図形を作図すること（中2：66.2%）  
（H24全国調査同趣旨（対称移動）の問題：県82.3%）
  - ・ 空間図形における長さの関係を見取図からよみとること（中2：38.7%）  
（H22全国調査同趣旨の問題：県55.7%）
  
- 事象を数学的に問題解決する過程など、記述する問題に依然として課題が見られる。
  - ・ 正の数・負の数を活用して課題を解決する方法を説明すること（中1：26.2%）
  - ・ 事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を説明すること（中2：23.0%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、複数学年に傾向が見られるものや特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

数学【中学校】

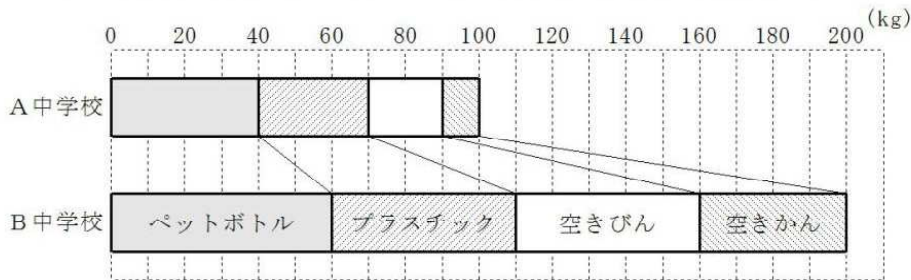
- 小学校算数における課題の改善が図られつつあるが、十分であるとはいえない。

$$\frac{1}{3} + \frac{2}{5}$$

【正答】  $\frac{11}{15}$

小6 : 81.7% → 中1 : 89.3% → 中2 : 88.9%

- 9 A中学校とB中学校では、リサイクル活動を行っている。次の図は、リサイクル活動で集めたものの重さを、グラフにまとめたものである。  
下の浩史さんと美緒さんの会話を読んで、(1)、(2)に答えなさい。



浩史さん 「この2つのグラフを見ると、全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合が、他のものに比べて、どちらの学校とも大きいことがわかるね。」

美緒さん 「確かにね。ところで、ペットボトルの重さの割合は、どちらの学校のほうが大きいのかな。」

浩史さん 「もちろん、A中学校のほうが大きいよね。」

美緒さん 「そのようね。」

浩史さん 「A中学校のほうが、ペットボトルの重さの割合が大きいということは、ということが言えそうだね。」

- (1) 浩史さんは、「全体の重さをもとにしたペットボトルの重さの割合は、A中学校のほうが大きい。」と言っているが、そのことがらが正しい理由を、言葉や式を使って答えなさい。

【正答例】

略

中1 : 28.1%

- 以下の各内容について正答率が過去の調査と比較して低い傾向にある。

- ・ 整式の加法と減法の計算

$$(5x - 8) - 2(x - 3)$$

【正答】  $3x - 2$

中1 : 53.8% → 中2 : 80.0%

※H20全国調査と同一問題 県 : 82.9%



・ 指数を含む文字式で、文字に数を代入して式の値を求めること

$x = 3$  のとき  $-x^2$  の値を求めなさい。

【正答】  $-9$

中1 : 57.4% → 中2 : 63.0%

※H24全国調査と同一問題 県 : 68.2%

・ 簡単な一元一次方程式を解くこと

一次方程式  $-5x + 7 = -x + 31$  を解きなさい。

【正答】  $x = -6$

中1 : 71.2% → 中2 : 76.6%

※H20全国調査と同一問題 県 : 78.4%

・ 方程式を活用して問題を解決する手順を理解すること

解答

姉が出発してから  $x$  分後に弟に追いつくとする。  
弟に追いつくまでに姉が自転車で進む道のりは  $210x$  m、姉に追いつかれるまでに弟が進む道のりは  $70(10+x)$  m と表すことができるので、

$$210x = 70(10+x)$$

この方程式を解くと、

$$210x = 700 + 70x$$

$$140x = 700$$

$$x = 5$$

$x = 5$  のとき、つくった方程式の左辺と右辺の値はいずれも1050 となり等しいので、 $x = 5$  は、方程式の解である。

姉が出発してから 5 分後までに姉と弟が進む道のり 1050m は、家から駅までの道のり 1500m より短いから、姉は弟が駅に着く前に追いつくことができる。

よって、姉が弟に追いつくのは姉が出発してから 5 分後である。

答 5 分後

上の解答の                      の部分では、あることがらを調べている。  
そのことがらについて正しく述べたものを、次の 1～4 までの中から 1 つ選び、記号で答えなさい。

- 1 方程式が、等しい関係にある数量を用いてつくられているかどうかを調べている。
- 2 方程式の解を問題の答えとしてよいかどうかを調べている。
- 3 方程式から得られた値がその方程式の解であるかどうかを、その方程式の両辺にその値を代入して調べている。
- 4 つくった方程式を、等式の性質などを用いて正しく解いているかどうかを調べている。

【正答】

2

中2 : 58.2%

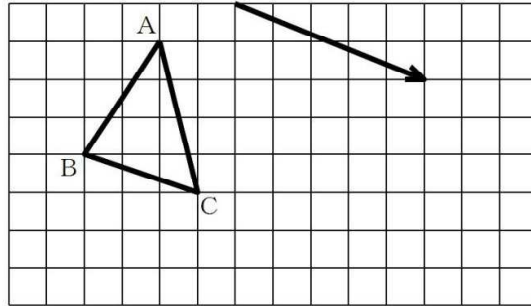
※H24全国調査と同趣旨の問題 県 : 73.4%



・ 平行移動した図形を作図すること

4 次の(1)、(2)に答えなさい。

(1) 次の図において、 $\triangle ABC$ を、矢印の方向に、矢印の長さだけ平行移動した図形を、解答用紙の方眼を利用してかきなさい。



【正答例】略

中2 : 66.2%

※H24全国調査と同趣旨の問題（対称移動） 県 : 82.3%

■ 事象を数学的に問題解決する過程など、記述する問題に依然として課題が見られる。

・ 正の数・負の数を活用して課題を解決する方法を説明すること

(1) 健太さんは、数学の授業で正の数・負の数を学習し、次の表のように「月曜日に入った回数との違い(回)」という項目を加え、下のように話している。

曜日	月	火	水	木	金	土
に入った回数(回)	50	46	55	54	48	53
月曜日に入った回数との違い(回)		-4	+5	+4	-2	+3

健太さん 「この項目を追加することにより、それぞれの日と月曜日とのに入った回数の比較がしやすくなると思いました。さらに、この項目の数を使うと、6日間に入った回数の合計が求めやすくなります。」

「月曜日に入った回数との違い」の項目の数をすべて使って、6日間に入った回数の合計を求める方法を説明しなさい。

ただし、6日間に入った回数の合計を求める必要はありません。

【正答例】略

中1 : 26.2%

・事象を数学的に解釈し、問題解決の方法を数学的に説明すること

- 12 健二さんの家では、ガソリン車（ガソリンで動くエンジンで走る車のこと）が古くなったので、環境にやさしいといわれているハイブリッド車（ガソリンで動くエンジンと電気で動くモーターで走る車のこと）にかえようと考えている。そこで、あるハイブリッド車とガソリン車について調べたところ、次のことが分かった。

	ガソリン車	ハイブリッド車	現在のガソリン価格 1Lが、150円
車両価格(万円)	150	200	
ガソリン1Lで走る距離(km)	10	30	

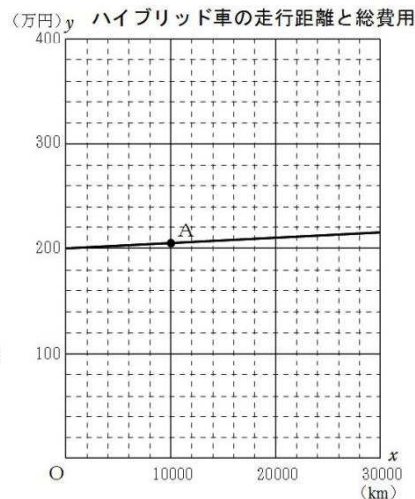
健二さんは、ガソリン車とハイブリッド車について、車にかかる経費は、走る距離にともなって一定の割合で増えるものとして、車両価格とガソリン代を合計した総費用を比べることにした。

次の(1)、(2)に答えなさい。

- (1) 健二さんは、ハイブリッド車で走る距離を  $x$  kmとしたときの総費用を  $y$  円として、 $x$  と  $y$  の関係を、右のようにグラフに表した。

このグラフ上にある点Aの  $x$  座標の値は10000である。点Aの  $y$  座標の値は、ハイブリッド車について、何を表しているか。次の1～5の中から1つ選び、記号で答えなさい。

- 1 10000km 走ったときのガソリン代
- 2 10000km 走ったときの総費用
- 3 車体価格200万円
- 4 10000Lで走る距離
- 5 1kmあたりの総費用



- (2) 下の会話は、健二さんとお父さんが、ハイブリッド車とガソリン車について、それぞれの走った距離と総費用の関係について話したときのものである。



お父さん



健二さん

お父さん「最初の車の価格は、50万円も違うんだ。」  
 健二さん「でも、ハイブリッド車は、ガソリン1Lで3倍走れるよ。」  
 お父さん「どれぐらい走ったら、2つの総費用が等しくなるんだろうね。」

ハイブリッド車とガソリン車の総費用が等しくなるおよその距離を求める方法を説明しなさい。ただし、実際にその距離は求めなくてよい。

【正答例】略

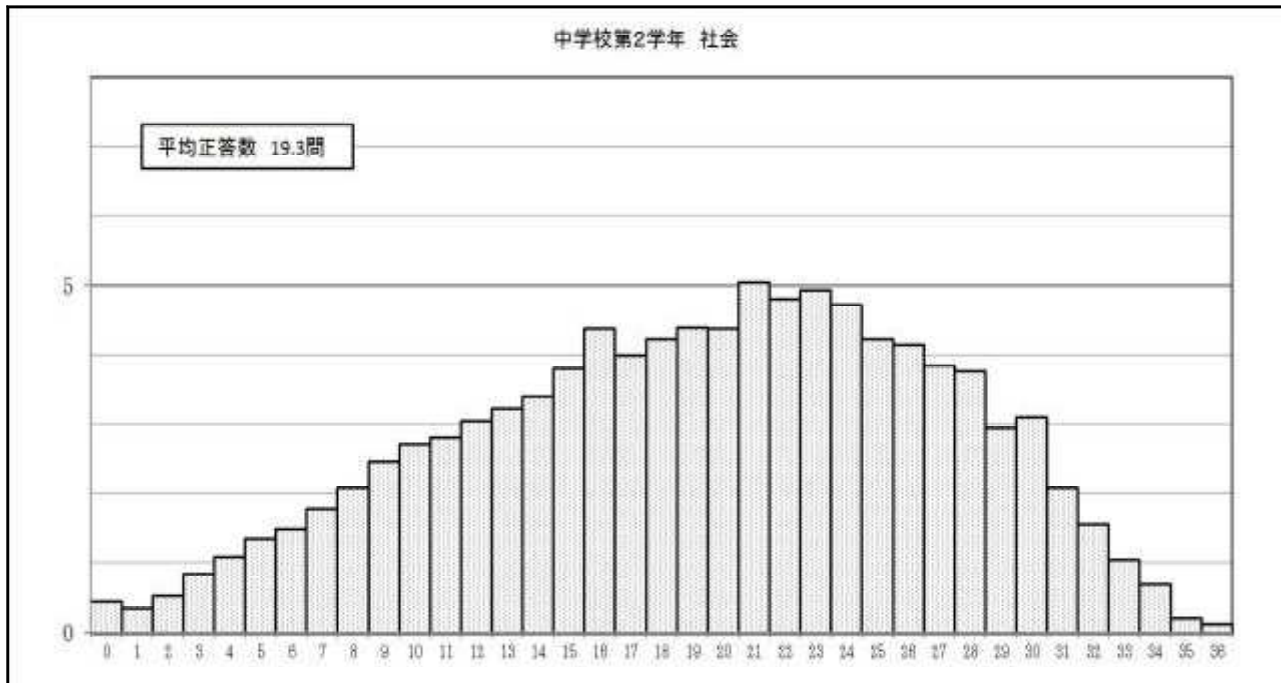
### (3) 社会

#### 【第2学年】

実施生徒数	11,666 人
設問数	36 問
平均正答率	53.5 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	25	59.3
	主として「活用」	11	39.9
学習指導 要領の 領域等	世界の地域構成	5	64.6
	世界各地の人々の生活と環境	3	52.6
	世界の諸地域	5	49.5
	世界のさまざまな地域の調査	0	—
	日本の地域構成	1	57.5
	世界と比べた日本の地域的特色	4	46.2
	歴史のとらえ方	0	—
	古代までの日本	9	50.3
	中世の日本	5	52.9
	近世の日本	4	58.9
評価の 観点	社会的な思考・判断・表現	8	38.6
	資料活用の技能	10	52.5
	社会的事象についての知識・理解	18	60.4
問題形式	選択式	18	50.8
	短答式	13	64.9
	記述式	5	32.9

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 世界の地域構成を大観し、地球規模での位置関係をとらえる基礎的な知識や技能について、改善の傾向が見られる。
  - ・世界の主な海洋の位置と名称（78.0%、H18県学力調査：68.7%）
  - ・正距方位図法を正しく読み取ること（50.2%、H18県学力調査：23.2%）
- 日本列島における農耕の広まりと生活の変化の理解について、改善の傾向が見られる。
  - ・稲作伝来のころの土器名（76.8%、H18県学力調査：50.1%）
- 統計資料の数値や単位に着目しながら、必要な情報を正確に読み取ること  
に課題が見られる。
  - ・資料から日本の農業生産額の推移を正しく読み取ること（11.5%）
- 主な国々の名称と位置や特色の理解に課題が見られる。
  - ・アジアの主な国々（タイ）の特色と名称、位置（27.6%）
- 記述式問題に課題が見られる。
  - ・EUの課題を資料を参考に説明すること（11.4%）
  - ・国風文化の特色を説明すること（18.2%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）

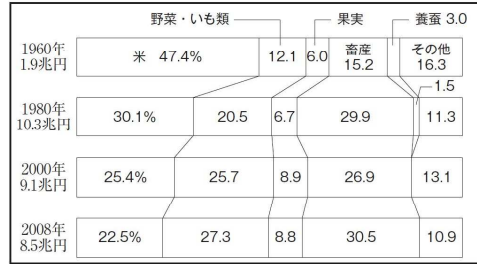
社会【中学校】

- 統計資料の数値や単位に着目しながら、必要な情報を正確に読み取ることに課題が見られる。

○ **資料2**は、日本の農業生産額の構成と変化を表している。この資料について正しく読み取っているものを、下の1～4から一つ選び記号で答えなさい。

- 1 1960年から2008年の間、農業生産額は年々減少している。
- 2 1960年から2008年の間、農業生産額の変化がもっとも小さいのは畜産である。
- 3 1960年と2008年を比べると、農業生産額に占める野菜・いも類の生産額の割合は3倍に増えている。
- 4 1960年と2008年を比べると、米の生産額は増えている。

資料2



中2 : 1 1 . 5 %

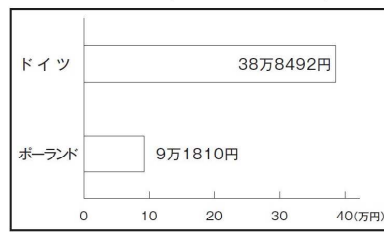
【正答】 4

- 記述式問題に課題が見られる。

○ ヨーロッパの加盟国で組織するEUについて、次に答えなさい。

ドイツでは、近年、失業者が増加するという問題が起こっている。その原因の一つとして考えられることを、次の**資料2**を参考にして、「格差」という語句を用いて簡潔に説明しなさい。

資料2 ドイツとポーランド（いずれもEU加盟国）の月平均賃金（2009年）

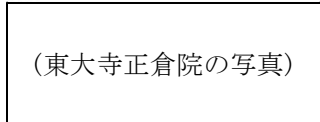


中2 : 1 1 . 4 %

【正答例】 略

○ 次の会話は、山口さんと先生が、資料を見ながら天平文化と国風文化の特色について話している会話である。これを読んで、次に答えなさい。

資料1



資料2

仁-に  
江-エ

下線部**C**では、国風文化の特色について説明している。次の二つの語句を用いて、文中の( )にあてはまる言葉を書きなさい。

【 唐風      日本 】

先生 : 資料1の建物は、東大寺にある正倉院です。どのようなことに使われていましたか。

山口さん : 天平文化を代表する工芸品や、聖武天皇の愛用品が収められていました。

先生 : 正倉院に収められていたものの中には、西アジアやインドで作られたものもたくさんあります。どうして、このようなものが日本にあるのですか。

山口さん : それらは、a アジアとヨーロッパを結ぶ交易ルートを通じて唐まで運ばれ、遣唐使が持ち帰ったからです。

先生 : そうですね。天平文化は仏教と唐の文化の影響を強く受けた文化でした。では、資料2を見てみましょう。これは「に」「エ」という字のもとになった漢字を示しています。日本のかな文字は、日本語の発音を表わせるように漢字を變形してつくられました。かな文字ができたころの文化を何といいますか。

山口さん : 国風文化です。b 国風文化では、かな文字を使ったすぐれた文学作品が生まれました。

先生 : c 国風文化は、( )文化でした。

中2 : 1 8 . 2 %

【正答例】 略

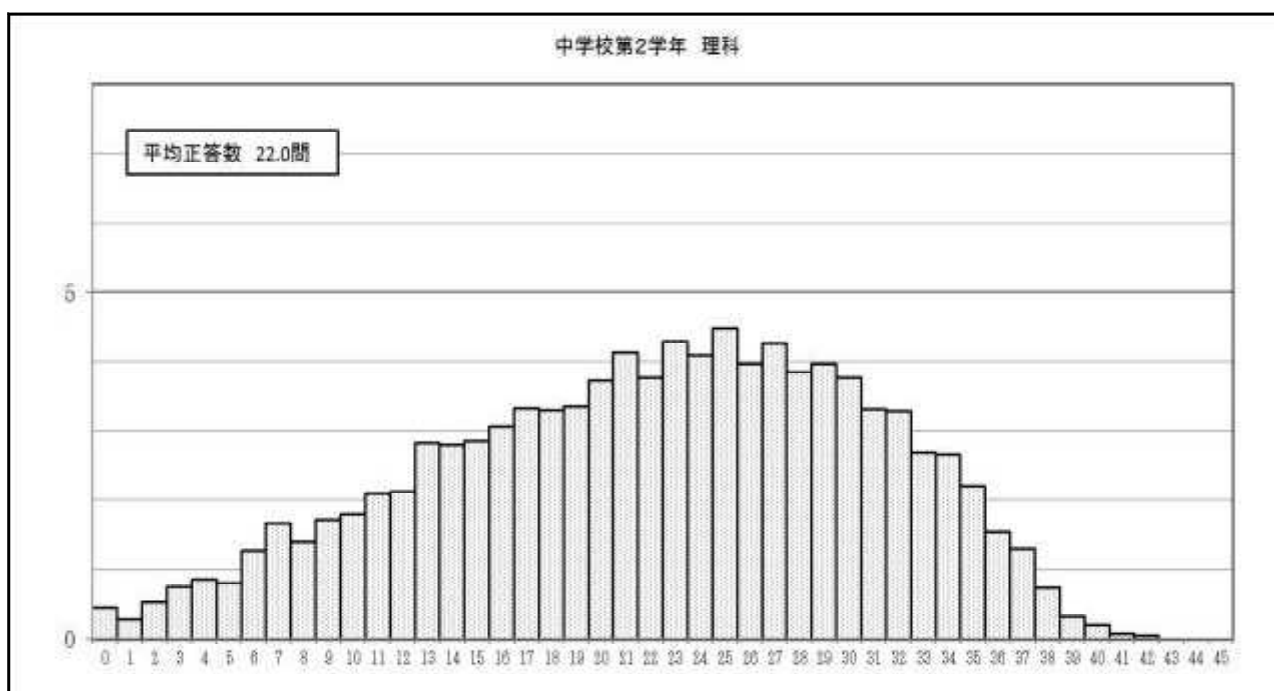
(4) 理科

【第2学年】

実施生徒数	11,664 人
設問数	45 問
平均正答率	48.7 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	28	57.9
	主として「活用」	17	33.9
学習指導要領の領域等	エネルギー	12	43.5
	粒子	12	54.5
	生命	15	54.7
	地球	6	33.3
評価の観点	科学的な思考・表現	16	35.4
	観察・実験の技能	8	58.2
	自然事象についての知識・理解	21	55.4
問題形式	選択式	15	51.6
	短答式	23	51.9
	記述式	7	32.8

正答数分布グラフ (横軸:正答数 (問)、縦軸:割合 (%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 顕微鏡の基本的な使い方（倍率の算出）について理解している。（82.9%）
- 炭酸水素ナトリウムの熱分解により生成される物質について理解している。（94.9%）
- 蒸散量について検証するための条件制御の方法について理解している。  
（62.9%、H13教育課程実施状況調査（中2）44.2%）
  
- 単位を含む計算に課題が見られる。
  - ・力の大きさと力がはたらく面積から圧力を算出すること（8.2%）
  - ・特定の質量パーセント濃度の水溶液をつくること  
（40.6%、H24全国調査：県49.0%、全国49.8%）
  
- 実験データをもとに、科学的に思考することに課題が見られる。
  - ・抗力の概念を使って、加わる力の大きさとばねののびの関係を求めること（19.9%）
  
- 記述式の問題について課題が見られる。
  - ・誤差を含む実験データをグラフ化し、整理すること（8.9%）
  - ・堆積岩と火成岩のつくりの違いを簡潔に説明すること（4.4%）
  - ・光の屈折による身近な物理現象を作図で説明すること（6.8%）
  - ・蒸散量について、実験データをもとに、科学的に説明すること（15.3%）

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

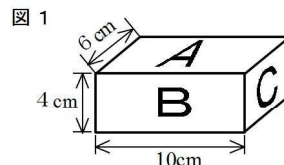
※ ○は成果、●は課題を示している。（■は問題形式による課題）



理科【中学校】

● 単位を含む計算に課題が見られる。

- 図1のような直方体の形をした質量1200 gのレンガがある。  
 Aの面を下にしたときの圧力は何N/m<sup>2</sup>か。質量100 gの物体が地球の中心に引っ張られる力の大きさを1 Nとして計算しなさい。



中2 : 8. 2%

【正答】 2000 N/m<sup>2</sup>

■ 記述式問題に課題が見られる。

- 山口さんは、2種類のばねA、Bを用い、それぞれのばねに1個20 gのおもりをつるしていき、ばねをひく力の大きさとばねののびの関係調べる実験を行った。  
 図1はそのときの実験装置を模式的に示したものであり、下の表1は、そのときの結果を示したものである。  
 重量100 gの物体が地球の中心に向かって引っばられる力の大きさを1 Nとして答えなさい。

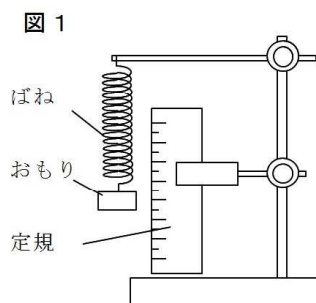
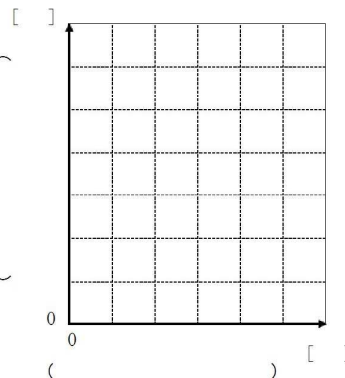


表1

おもりの個数 [個]		0	1	2	3	4	5
おもりの質量 [g]		0	20	40	60	80	100
ばねののび [cm]	A	0	0.5	1.1	1.5	2.0	2.4
	B	0	1.0	2.0	3.0	4.0	5.0

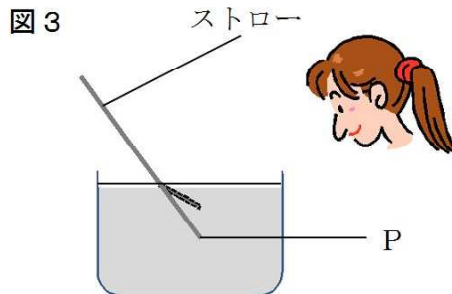
ばねAについて、ばねを引く力の大きさとばねののびの関係を表すグラフを書きなさい。  
 (解答は解答欄に書きなさい。)



【正答例】略

中2 : 8. 9%

- 図3のように、水の中に入れたストローを見ると、ストローが曲がって見える。  
 このときのストローの先端Pから出て目に入る光の道筋を → で解答用紙の図にかきなさい。  
 ただし、作図に使った線は残しなさい。



【正答例】略

中2 : 6. 8%

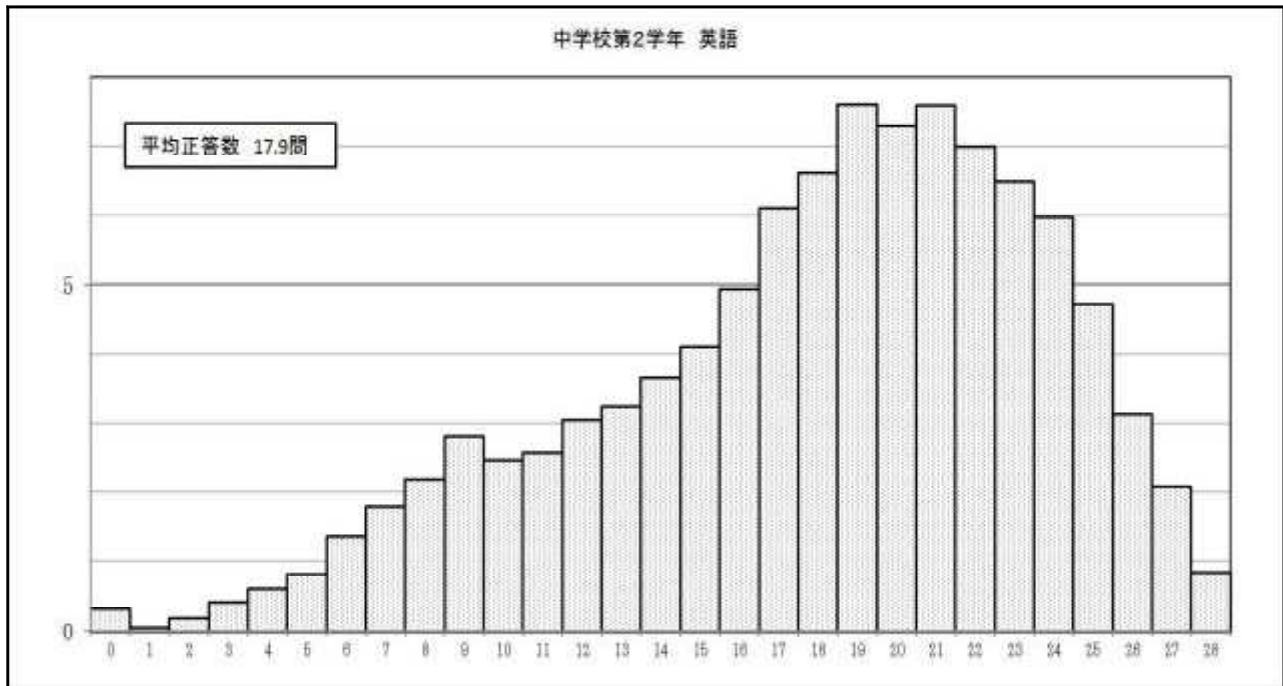
(5) 英語

【第2学年】

実施生徒数	11,659 人
設問数	28 問
平均正答率	63.9 %

分類	区分	対象設問数 (問)	平均正答率 (%)
問題	主として「知識」	23	65.5
	主として「活用」	5	56.7
学習指導 要領の 領域等	聞く	6	82.0
	読む	18	62.1
	書く	8	38.9
評価の 観点	外国語表現の能力	9	46.6
	外国語理解の能力	16	72.4
	言語や文化についての知識・理解	3	70.5
問題形式	選択式	19	76.7
	短答式	4	43.6
	記述式	5	31.6

正答数分布グラフ (横軸:正答数(問)、縦軸:割合(%))



(全ての設問を実施した生徒について算出)

## 【結果から見られる成果と課題】

- 絵を見ながら英文を聞き、その状況にあった応答を選択肢の中から選ぶ問題については、相当数の生徒ができています。
  - ・図書館にいる女の子が何をしているかをたずねる。(96.4%)
  - ・「窓を開けないで」と言われたときに返す言葉。(85.7%)
  - ・「時計を持っていますか」と聞かれて時刻を伝える。(87.2%)
- 対話文を読んで、内容に合う適切な絵を選ぶ問題については、相当数の生徒ができています。
  - ・現在と過去の値段を聞き、適切なTシャツの絵を選ぶ。(86.9%)
  - ・普段の習慣と今日行ったことを聞き分けて時刻を答える。(85.7%)
  - ・対話文からネコのいる場所を聞き取り正しい部屋の様子絵を選ぶ。(82.3%)
  - ・家族の紹介を聞き、姉妹の好きな季節を選ぶ。(82.6%)
- 対話の状況から論理的に読み取ることに課題が見られる。
  - ・野球の試合を見に行く約束をしている二人の対話から、いつ試合があるかを答える(51.8%)
  - ・現在の時刻と次に行われる授業までの時間を読み取り、授業が始まる時刻を答える。(21.0%)
- 決められた英単語の語数で表現することに課題が見られる。
  - ・「特技がテニスである」ことからShe \_\_\_\_\_ tennis very well. の空欄を埋める。(14.6%)
- 記述式問題に課題が見られる。
  - ・対話文を読み、叔父がどこに住んでいるかを英文で答える。(28.0%)
  - ・ALTに自分の学校について3文以上の英語で紹介する。(26.8%)
  - ・職場体験での経験をもとにした作文を読み、登場人物になったつもりでこれからの決意を英単語3語以上で書く。(17.0%)

正答率が80%以上であるものや過去の調査等と比較し改善の傾向が見られるものを成果としてまとめるとともに、特に課題と見られる状況について、全体の傾向をまとめています。

※ ○は成果、●は課題を示している。(■は問題形式による課題)

英語【中学校】

- 決められた英単語の語数で表現することに課題が見られる。

5 次は、明子（Akiko）が学校に新しいALT（外国語指導助手）が来たことについて、下のメモを使って英語で書いた日記です。これを読んで、あとの問いに答えなさい。

▶▶▶

Friday, September 3

Today, we had a new ALT. Her ( ① ) is Nancy Smith. She is ( ② ) Australia. She ( ③ ) tennis very well. We enjoyed her story very much.

She is going to come to our school next week again. So, I will tell her about our school then.

(注) story : 話

<新しいALTについてのメモ>  
名前 : ナンシー・スミス  
出身国 : オーストラリア  
特技 : テニス

(2) 空欄③に入れるのに適切な英語を、2語で答えなさい。

中2 : 14. 6%

【正答】 can play

- 記述式問題に課題が見られる。

6 次の英文を読んで、あとの問いに答えなさい。

Emiko is a junior high school student. She went to a kindergarten for her work experience for three days. She liked young children. She wanted to have a good time with them.

But it was not easy. Emiko saw two children. They started fighting for one toy. She said "Stop!" again and again, but they didn't stop. Ms. Suzuki came and listened to each of them. Then they stopped fighting. Emiko was surprised. Later, Ms. Suzuki said to her, "First, I will listen to them. Then they will listen to me well." Ms. Suzuki was really a great teacher.

Teachers worked hard after school, too. They talked a lot of things about children. They also did many things for the next day.

After her work experience, she said, "I will be a kindergarten teacher. So I will ."

(4) 空欄に入れるのに適切な英語を考えて、3語以上で書きなさい。

中2 : 17. 0%

【正答例】 study very hard from today  
/ practice the piano